

赤松俊秀著作集5

平家物語の研究

日本史・文学

あかまつ としひで

赤松俊秀 著

▼ A5判・上製函入・504頁・定価27500円

平家物語の研究

赤松俊秀著作集 第五巻

法
藏
館

綿密な実証と斬新な発想から戦後の真宗史、日本史を牽引してきた研究者の著作集。
第5巻では、『平家物語』はいかに成立したのか、史実と虚構の落差に注目して、その成立過程を史料から丹念に考察。全5巻（1巻、3巻既刊）。

2026年9月刊行

【目次】

I 平家物語の原本について

平家物語の原本について
得長寿院落慶供養について—平家物語の原本について続論—
延慶本平家物語について—平家物語の原本について続論—
文覚説話が意味するもの—平家物語の原本について続論—
虚構と史実（祇園女御・青侍夢・治承物語）
—平家物語の原本について続論—
頼政説話について—平家物語の原本について続論—
礼仏懺悔作法について—平家物語の原本について続論—
徳大寺実定の厳島社参について
—平家物語の原本について続論—

II 平家物語と鎌倉仏教

親鸞と平家物語
聖徳太子信仰と鎌倉仏教
鎌倉仏教の基盤
平家物語と当時の仏教
平清盛の信仰について
鎌倉仏教の成立と『教行信証』

III 付論

平家物語の原本研究について

稲荷と平家物語
平清盛皇胤説について
平家物語研究所感—水原一氏の批判に答えて—
親鸞と平家物語
平家物語について思うこと
平家物語
源三位頼政と文覚
成稿一覧
『平家物語の研究』発刊によせて（赤松恵子）
あとがきにかえて
索引

◆著者略歴

赤松俊秀（あかまつ としひで）
一九〇七年、北海道生まれ。一九三一年、京都帝国大学文学部史学科卒業。京都大学教授、大谷大学文学部教授、四天王寺女子大学教授を歴任。京都大学名誉教授。文学博士。紫綬褒章を受章。一九七九年逝去。
著書に『鎌倉仏教の研究』（平楽寺書店、一九五七年）、『親鸞』（吉川弘文館、一九六二）、『続鎌倉仏教の研究』（平楽寺書店、一九六六年）など多数。

注文書

（書店印）

ご担当

様

冊

法藏館

定価 27500円

ご住所

赤松俊秀 著

平家物語の研究

【赤松俊秀著作集5】

ISBN: 978-4-8318-3350-1 C3321

お電話

お名前

ご注文はFAX:075-371-0458

法藏館

〒600-8153 京都市下京区正面通烏丸東入
TEL 075-343-0458 FAX 075-371-0458
<http://www.hozokan.co.jp> info@hozokan.co.jp